



■穏やかな日常が続きますよ！

6月より支援センターの利用ができるようになりました。利用する親子がいるのだろうかと不安もありましたがその何倍もうれしさがありました。

久しぶりに来た子どもたちは、表情が硬かったのですが少しずつ和らぎました。ハイハイをしていた子が歩くようになり、部屋をトコトコ楽しそうに歩いています。「バイバイ」だけ言っていた子は、「ありがとう」「おいで」など言葉が増えていきます。この時期の子どもの2ヶ月は大きいですね。

3月末に桂川に越して来て、緊急入院して出産、兄弟2人の世話、最後にぎっくり腰！「怒涛の2ヶ月でしたね。」と言うと笑って「はい」と答えるお母さん。母は強しですね。そこにいたお母さん「私も腰が痛くて、どこの整骨医院ですか？」や「小児科はどこがいいですか？」とお母さんたちの会話が膨らんでいきました。その横で子どもたちは、友だちの動きを見ています。言葉は出ないけど近くに寄り添って一緒にあそぼうの気持ちを伝え

ているようです。こうして初めて会ったお母さんたちのおしゃべりや、子どもたちが関わり合う姿が、また見られるようになったのだとしみじみ感じました。この穏やかな日常が、いつどうなるかわからないという事を経験したからこそ、こんな時間を大切にしたいと思います。

いろいろな心配をしたことで、思っている以上にストレスが溜まっていくお母さんや子どもも多いようです。育児や不安に思っていることなどの相談も受けています。どうぞ気楽にご利用ください。



▲おともだちと遊びにきてね～♪

子育て支援センター 「ひまわりのたね」

【開館】月～金曜日 9～16時

【場所】総合福祉センター
「ひまわりの里」内

【対象】0歳から未就学の子
もとその保護者
※利用には保護者の付き添い
が必要です

【利用料】無料